

例題1 A-2-② * 医の倫理に関する規範・国際規範(ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言)を概説できる。

ヒトを対象とする医学研究の倫理的原則を定めたのはどれか。

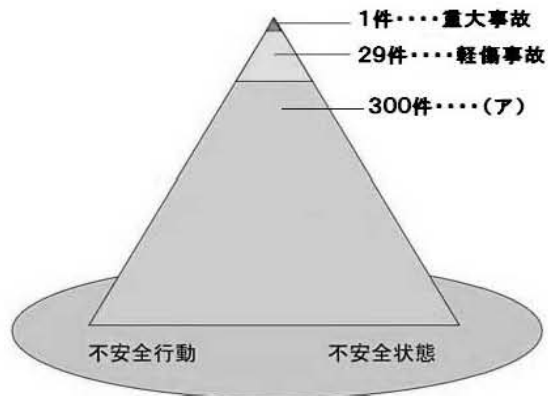
- A. シドニー宣言
- B. リスボン宣言
- C. ヘルシンキ宣言
- D. ジュネーブ宣言
- E. アルマアタ宣言

例題2 A-5-1)-⑥ * 医療機関における安全管理体制(事故報告書、ヒヤリハット報告、リスク管理者、事故防止委員会、事故調査委員会等)を概説できる。

事故発生に関するHeinrichの法則を図に示す。

医療事故防止対策で(ア)の情報を収集するのはどれか。

- A. 医療事故報告書
- B. 診療情報提供記録
- C. ヒヤリハット報告
- D. 医療過誤裁判事例
- E. 診療情報管理記録簿



例題3 B-2-1)-② * 信頼関係を確立するためのコミュニケーションの条件を説明できる。

23歳の女性。下顎臼歯部の疼痛を主訴に来院した。1週間前から冷水痛を感じていたが、昨夜から疼痛が激しくなったという。初診時の医療面接で以下のことを話した。

患者「昨晚は眠れませんでした。」

歯科医師「眠れないくらい痛かったのですね。」

歯科医師が患者にとったのはどれか。

- A. 理解的態度
- B. 懐疑的態度
- C. 調査的態度
- D. 批判的態度
- E. 解釈的態度

例題4 C-4-2)-③ * 調査方法と統計的分析法を説明できる。

フッ化物洗口を実施した児童たちと実施しなかった児童たちに対し、5年後にう蝕有病者率を調査した。

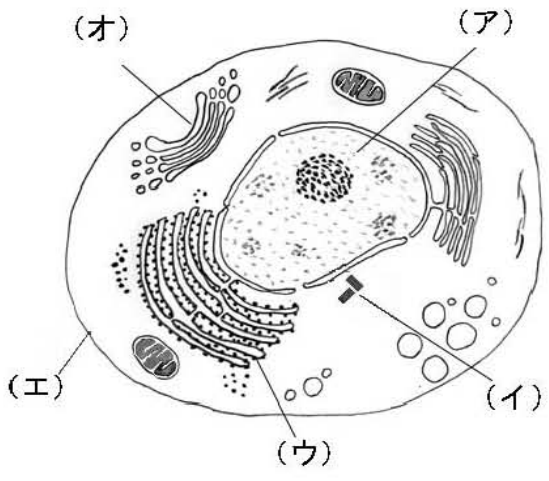
この調査法はどれか。

- A. 断面調査
- B. 全数調査
- C. コホート調査
- D. 後ろ向き調査
- E. 患者対象調査

例題5 D-1-3)-① * 細胞膜、核および細胞内小器官の構造と機能を説明できる。

細胞の模式図を示す。
遺伝子の転写が行われるのはどれか。

- A. (ア)
- B. (イ)
- C. (ウ)
- D. (エ)
- E. (オ)



例題6 D-1-4)-② * 細胞間と細胞・マトリックス間の接着分子を説明できる。

細胞膜に存在する接着分子はどれか。

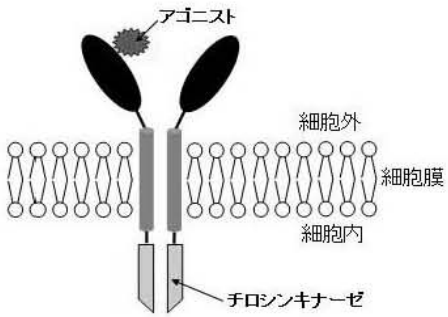
- A. ラミニン
- B. デコリン
- C. コラーゲン
- D. インテグリン
- E. ビトロネクチン

正答 例題5:A 例題6:D

例題7 D-1-4)-④ * 細胞内シグナル伝達機構を概説できる。

受容体の模式図を示す。
アゴニストはどれか。

- A. ヒスタミン
- B. ドーパミン
- C. セロトニン
- D. インスリン
- E. アセチルコリン

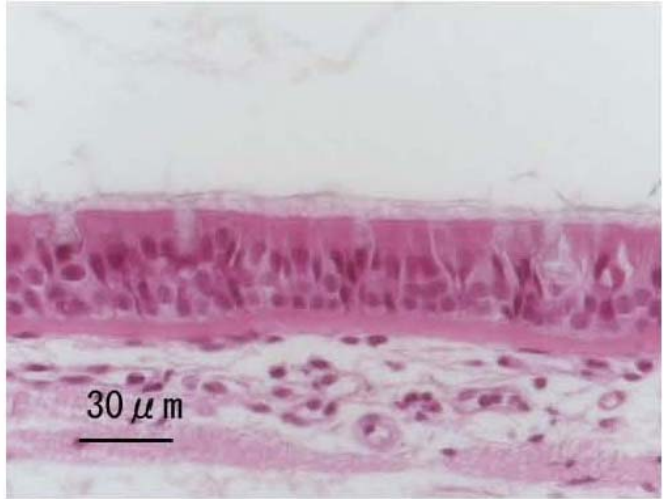


細胞外
細胞膜
細胞内
チロシンキナーゼ

例題8 D-2-3)-(1)-① * 上皮を形態的および機能的に分類できる。

上皮の組織像を示す。
分類はどれか。

- A. 重層扁平上皮
- B. 単層立方上皮
- C. 単層円柱上皮
- D. 多列線毛上皮
- E. 移行上皮

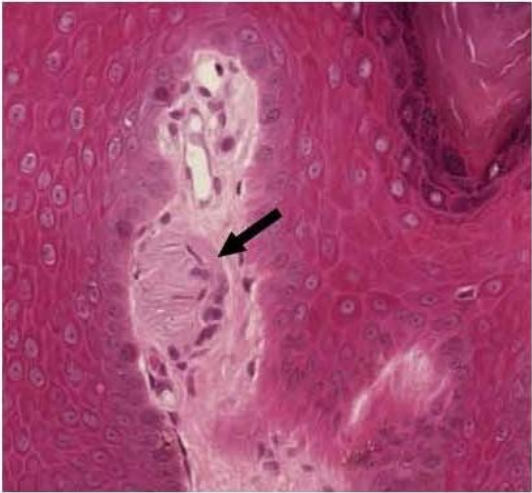


30 μ m

例題9 D-2-3)-(4)-① * 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。

指先の皮膚の組織像（強拡大）を示す。
矢印で示す構造物はどれか。

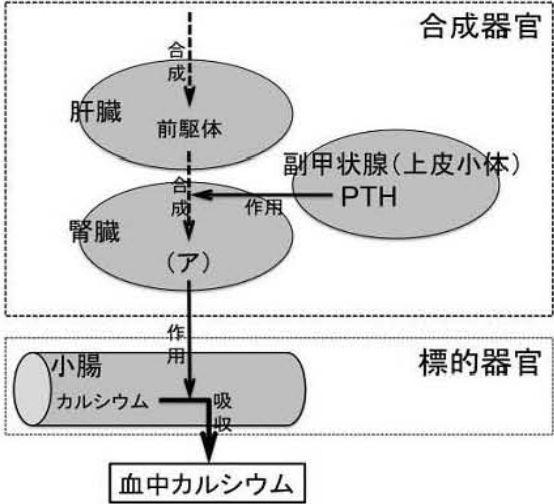
- A. バチニ小体
- B. クラウゼ終棍
- C. ゴルジ腱器官
- D. 自由神経終末
- E. マイスネル小体



例題10 D-2-3)-(8)-① * 各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。【ホルモンの特徴と機能、内分泌系と神経系との機能相関を含む。】

血中カルシウム濃度調節因子の合成・作用過程を模式図に示す。
(ア) はどれか。

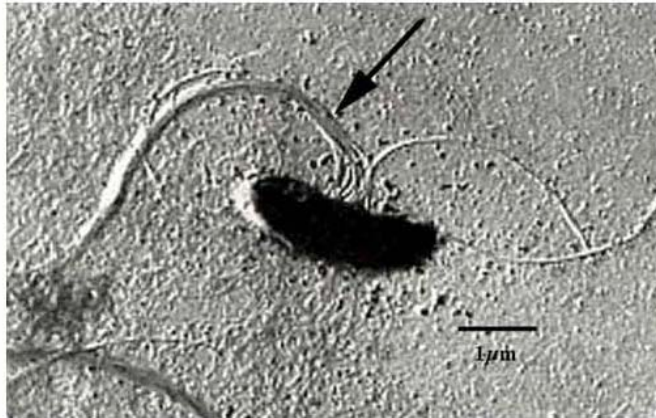
- A. カルシトニン
- B. アルドステロン
- C. エリスロポエチン
- D. アンジオテンシン
- E. 活性型ビタミンD₃



例題11 D-3-1)-① * 細菌、真菌、ウイルスおよび寄生虫の形態学的特徴と生理学的性状を説明できる。

細菌の電子顕微鏡写真を示す。
矢印で示す構造物の機能はどれか。

- A. 分裂
- B. 付着
- C. 分泌
- D. 運動
- E. 凝集

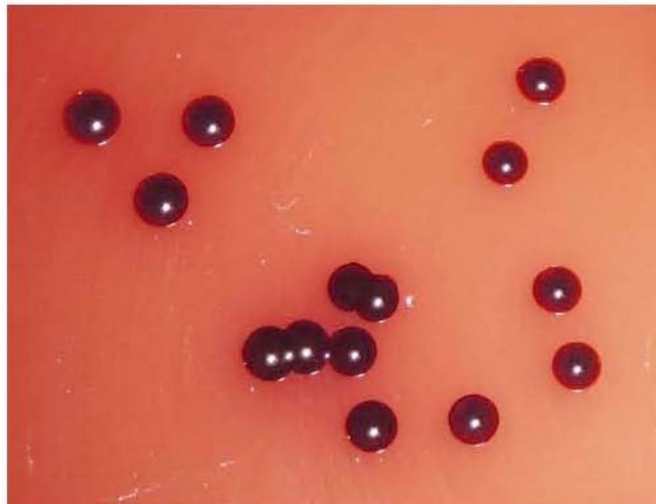


例題12 D-3-1)-① * 細菌、真菌、ウイルスおよび寄生虫の形態学的特徴と生理学的性状を説明できる。

血液寒天培地上における歯周病原細菌の集落を写真に示す。

細菌が持つ病原因子として作用するのはどれか。

- A. ペロ毒素
- B. ロイコトキシン
- C. エンテロトキシン
- D. トリプシン様酵素
- E. グルコシルトランスフェラーゼ



例題13 D-3-1)-④ * 化学療法の目的、原理および作用機序を説明できる。

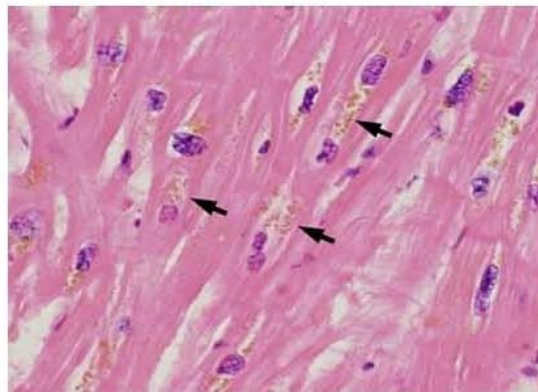
DNA合成を阻害する抗菌薬はどれか。

- Ⓐ. キノロン系
- Ⓑ. セフェム系
- Ⓒ. ペニシリン系
- Ⓓ. テトラサイクリン系
- Ⓔ. アミノグリコシド系

例題14 D-4-1)-④ * 萎縮と仮性肥大を説明できる。

高齢者の心筋の組織像（強拡大）を示す。
矢印で示すのはどれか。

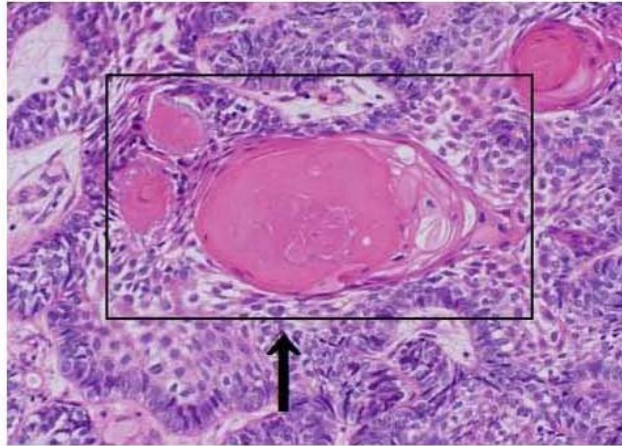
- Ⓐ. メラニン
- Ⓑ. ビリルビン
- Ⓒ. ヘモジデリン
- Ⓓ. リボフスチン
- Ⓔ. ホルフィリン



例題15 D-4-2)-② * 化生を説明できる。

エナメル上皮腫の病理組織像(強拡大)を示す。
矢印で示す範囲の特徴的な所見はどれか。

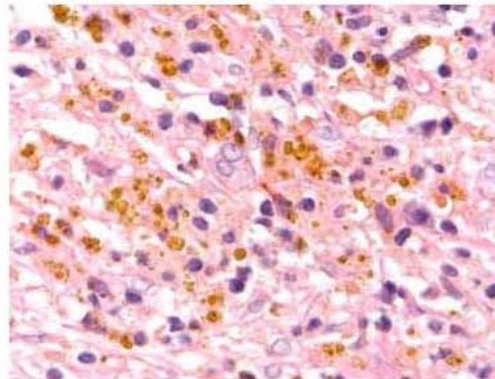
- A. 壊死
- B. 化生
- C. 変性
- D. 瘢痕化
- E. 器質化



例題16 D-4-3)-② * 出血の原因、種類および転帰を説明できる。

内出血を起こした部位の上皮下の病理組織像(強拡大)を示す。
組織内に散在する褐色の顆粒はどれか。

- A. メラニン
- B. アミロイド
- C. リボフスチン
- D. ヘモジデリン
- E. ケラトヒアリン



例題17 D-5-2)-③ * 薬物の作用機序を説明できる。

神経筋接合部を模式図に示す。
ベクロニウムが阻害するのはどれか。

● A. (ア)
● B. (イ)
● C. (ウ)
● D. (エ)
● E. (オ)

アセチルコリン
コリンエステラーゼ

例題18 D-5-2)-⑥ * 薬物の併用(協力作用、拮抗作用、相互作用)を説明できる。

ある薬物を服用後の血中濃度の経時変化を図に示す。
グレープフルーツジュースと同時に服用すると、(ア)から(イ)のように変化した。
原因はどれか。

● A. 酵素阻害
● B. 吸収促進
● C. 抱合促進
● D. 排泄抑制
● E. 競合拮抗

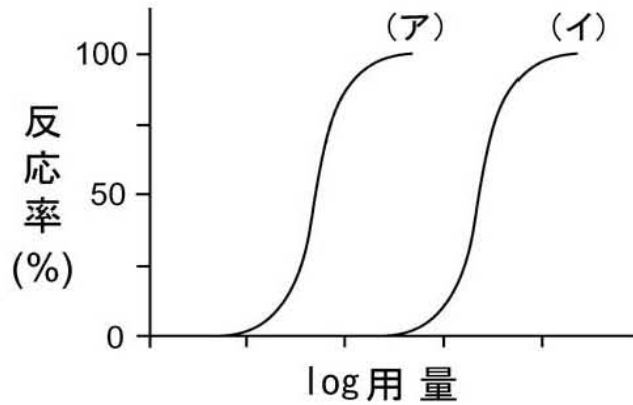
血中濃度 (ng/ml)
薬物投与後時間 (h)

例題19 D-5-2)-⑥ * 薬物の併用(協力作用、拮抗作用、相互作用)を説明できる。

平滑筋収縮に対するアセチルコリンの用量-反応曲線を(ア)に示す。ある薬物をアセチルコリンと併用すると(ア)が(イ)に移動した。

考えられる薬物はどれか。

- A. アトロピン
- B. エピネフリン
- C. d-ツボクラリン
- D. フィソスチグミン
- E. プロプラノロール



例題20 E-1-① * 高分子材料、セラミック材料、金属材料および複合材料の構造と物性を説明できる。【構造と物性は基本的かつ一般的ななものに限る。また、歯科材料に使用される素材間の物性比較を含む。】

金合金に含まれる銅の役割はどれか。

- A. 合金の白色化
- B. 耐食性の向上
- C. 引張強さの増加
- D. 溶融温度の上昇
- E. 再結晶温度の上昇

例題21 E-2-② * 歯科用石膏の種類と特性を説明できる。【硬化の仕組みと使用方法を含む。】

石膏の硬化時間が長くなるのはどれか。

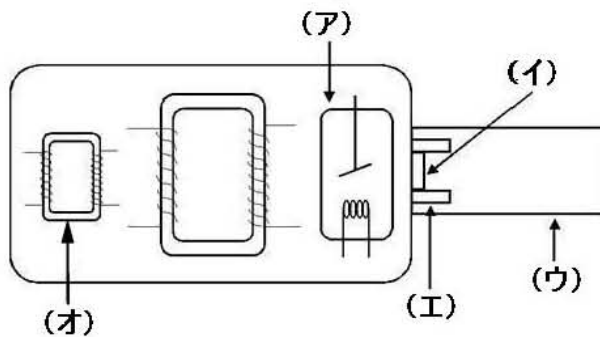
- A. 高い室温
- B. 大きな混水比
- C. 速い練和速度
- D. 長い練和時間
- E. 微量の硫酸カリウム添加

例題22 F-1-2)-⑤ * エックス線装置とその周辺機器の原理と管理技術を説明できる。

歯科用エックス線装置のヘッド部の構造を模式図に示す。

ろ過板はどれか。

- A. (ア)
- B. (イ)
- C. (ウ)
- D. (エ)
- E. (オ)



例題23 F-1-2)-⑥ * 口内法エックス線撮影とパノラマエックス線撮影の種類および適応を説明できる。

53歳の女性。左側顎下部の腫脹を主訴に来院した。3か月前から食事時に腫脹と疼痛を繰り返していたという。同部に弾性硬の腫瘤と顎下腺開口部から膿汁が混った唾液の流出を認める。初診時の顔貌写真を示す。

適切なエックス線撮影法はどれか。

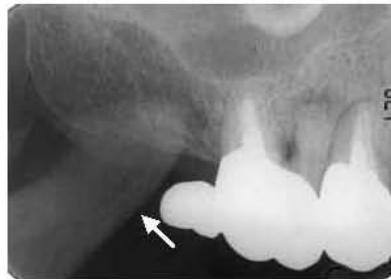
- A. 咬翼法
- B. 咬合法
- C. 二等分法
- D. Waters法
- E. Schüller法



例題24 F-1-2)-⑦ * 口内法エックス線撮影とパノラマエックス線撮影を行い、読影できる。

上顎右側大臼歯部のエックス線写真を示す。矢印で示すのはどれか。

- A. 下顎頭
- B. 筋突起
- C. 下顎切痕
- D. 上顎結節
- E. 翼状突起



例題25 F-1-3)-(3)-⑥ * 局所麻酔時の合併症を説明できる。【偶発症とその対応を含む。】

25歳の男性。下顎孔伝達麻酔を行った直後に顔面紅潮、多弁、血圧上昇および頻脈が認められ、痙攣が発現してきた。

考えられるのはどれか。

- A. 過換気症候群
- B. 局所麻酔薬中毒
- C. 神経（原）性ショック
- D. メトヘモグロビン血症
- E. アナフィラキシーショック

例題26 F-2-1)-(②) * 咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。

下顎骨の写真を示す。

矢印で示す部位に付着する筋はどれか。

- A. 咬筋
- B. 側頭筋
- C. 顎舌骨筋
- D. 内側翼突筋
- E. 外側翼突筋上頭



例題27 F-2-2)-① * 口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【口腔感覚の特徴を含む。】

口腔粘膜の組織像（中拡大）を示す。
この上皮が存在するのはどれか。

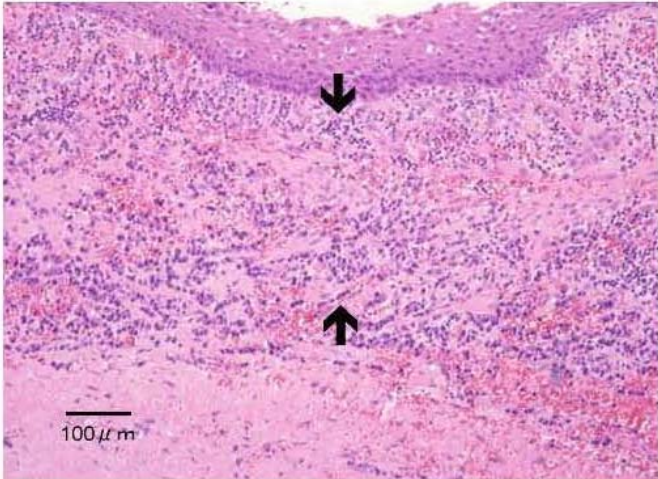
- A. 頬
- B. 舌背
- C. 舌下面
- D. 軟口蓋
- E. 硬口蓋



例題28 F-2-4)-(3)-④ * 口腔・顎顔面領域に発生する嚢胞の一般的な症状、診断法および治療法を概説できる。

歯根嚢胞摘出標本の病理組織像を示す。
矢印の間にみられるのはどれか。

- A. 歯槽骨組織
- B. 重層扁平上皮
- C. 嚢胞腔内滲出物
- D. 炎症性肉芽組織
- E. 癒痕線維性組織



正答 例題27:E 例題28:D

例題29 F-2-4)-(3)-⑦ * 口腔・顎顔面領域に発生する腫瘍の一般的な症状、診断法(組織診、画像診断)および治療法を概説できる。

11歳の女児。「3の萌出遅延を主訴に来院した。初診時のエックス線写真を示す。矢印が示すのはどれか。

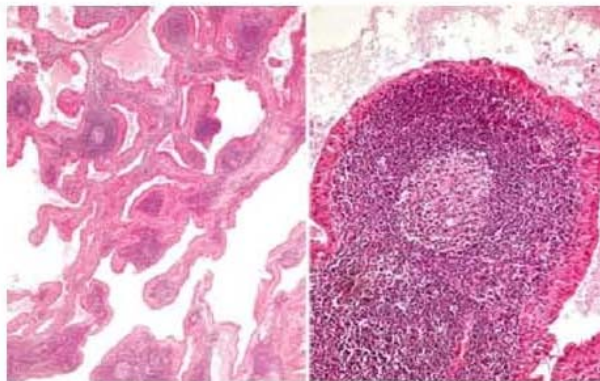
- A. 過剰歯
- B. 骨腫
- C. 歯原性粘液腫
- D. 集合性歯牙腫
- E. エナメル上皮腫



例題30 F-2-4)-(5)-② * 唾液腺腫瘍の種類と特徴を説明できる。

耳下腺腫瘍の病理組織像を示す。
診断名はどれか。

- A. 筋上皮腫
- B. 粘表皮癌
- C. 多形性腺腫(多形性腺腫)
- D. 腺様嚢胞癌
- E. Warthin腫瘍



弱拡大

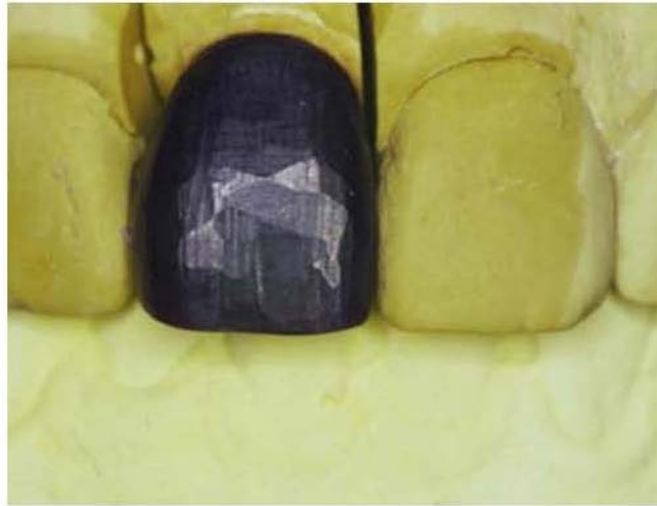
中拡大

例題31 F-3-4)-(1)-③ * 修復法に関する模型上での基本的操作ができる。

1. 硬質レジン前装铸造冠のワックスパターンを写真に示す。

次に行う作業はどれか。

- A. 铸造
- B. 前装
- C. 窓開け
- D. 口腔内試適
- E. グレージング



例題32 F-3-4)-(2)-③ * 支台装置とポンティックの選択、特徴および製作法を説明できる。

(㊦㊧) の 固定性ブリッジの咬合力負担を軽減するためワックスパターンを修正することにした。作業模型上のワックスパターンを写真に示す。

修正を行うのはどれか。

- A. 咬合接触点の減少
- B. 咬頭傾斜角の増大
- C. スピルウェイの付与
- D. 咬合面の頬舌径の減少
- E. 連結部の鼓形空隙の拡大



正答 例題31:C 例題32:D

例題33 F-4-1)-④ * 不正咬合の原因、種類、診察、検査、診断、治療および予防法を説明できる。



7歳の女兒。上顎前歯部の空隙を主訴に来院した。初診時の口腔内写真とエックス線写真を示す。

適切な対応はどれか。

- A. 経過観察
- B. 筋機能療法
- C. 上唇小帯切除
- D. 上顎側切歯部の保障
- E. 矯正治療による空隙の閉鎖



例題34 F-4-1)-⑦ * 矯正治療に必要な力学を説明できる。



矯正装置を写真に示す。

上顎中切歯の移動様式はどれか。

- A. 挺出
- B. 圧下
- C. トルク
- D. 傾斜移動
- E. 歯体移動

例題35-1 F-2-4)-(3)-⑨ * 前癌病変(白板症、紅板症)の特徴、症状および治療法を概説できる。

連問 (1/2)

34歳の女性。口腔粘膜の異常を主訴に来院した。1年前に舌の変化に気付いたが放置していたところ、最近になって増大傾向を示すようになったという。圧痛はなく、硬結も認められない。病変はガーゼで拭いても取れない。初診時の口腔内写真を示す。

臨床診断名はどれか。

- A. 乳頭腫
- B. 白板症
- C. 扁平苔癬
- D. 扁平上皮癌
- E. 口腔カンジダ症



例題35-2

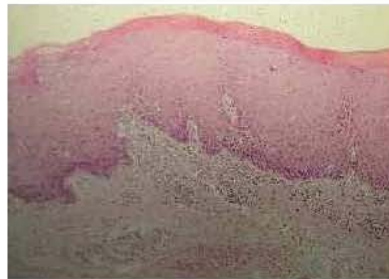
連問 (2/2)

34歳の女性。口腔粘膜の異常を主訴に来院した。1年前に舌の変化に気付いたが放置していたところ、最近になって増大傾向を示すようになったという。圧痛はなく、硬結も認められない。病変はガーゼで拭いても取れない。

白板症を疑い生検を行った。病理組織像(中拡大)を示す。

特徴的な所見はどれか。

- A. 過角化
- B. 異型性
- C. 棘融解
- D. 基底膜消失
- E. 浸潤性発育



例題36-1 F-3-3)-(2)-⑦ * 歯根吸収の原因、症状、診断および処置を説明できる。

連問 (1/2)

12歳の男児。E1の違和感を主訴に来院した。1週間前から硬い食物を噛んだ時、軽度の疼痛があるという。動揺度は3度であった。上下顎ともE1以外に要処置歯はなく、歯の喪失と欠損も認められない。E1は保存不可能と診断し、抜歯することにした。初診時の口腔内写真とエックス線写真を示す。



E1の抜歯直後に行う対応として最適なのはどれか。

- A. 経過観察
- B. E1の牽引
- C. 可撤保険装置装着
- D. バンドループ装着
- E. Nanceのホールディングアーチ装着

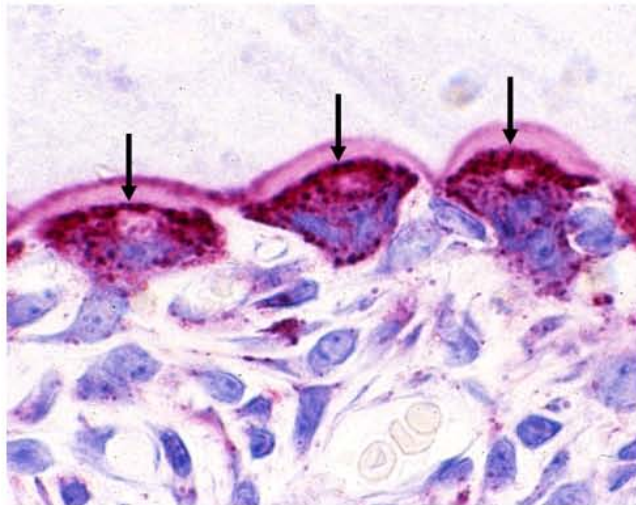
例題36-2

連問 (2/2)

12歳の男児。E1の違和感を主訴に来院した。1週間前から硬い食物を噛んだ時、軽度の疼痛があるという。動揺度は3度であった。E1は保存不可能と診断し、抜歯して経過観察することにした。抜去歯の歯根表面の酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ染色像(強拡大)を示す。

矢印の細胞と起源が同じなのはどれか。

- A. 骨細胞
- B. 脂肪細胞
- C. 線維芽細胞
- D. マクロファージ
- E. Hertwig上皮鞘



例題37-1 F-4-2)-⑧ * 保隙処置の目的と種類、適応症および留意点を説明できる。

連問 (1/2)

テーマ：保隙装置

5歳の女兒。E1の強度の咬合痛を主訴に来院した。急性根尖性歯周炎と診断し、保存不可能なため抜歯した。他に欠損はない。保隙装置を装着することにした。初診時のエックス線写真を示す。

適切な装置はどれか。

- A. バンドバー
- B. インレーバー
- C. バンドループ
- D. 可撤保隙装置
- E. クラウンループ
- F. ディスタルシュー
- G. Nanceのホールディングアーチ



例題37-2

連問 (2/2)

テーマ：保隙装置

8歳の男児。定期検診のため来院した。模型分析の結果、リーウェイスペースの減少が予測される。初診時の口腔内写真を示す。

適切な装置はどれか。

- A. バンドバー
- B. インレーバー
- C. バンドループ
- D. 可撤保隙装置
- E. クラウンループ
- F. ディスタルシュー
- G. Nanceのホールディングアーチ



例題38-1 F-3-4)-(3)-② * 即時義歯の目的と意義を説明できる。

連問 (1/4)

65歳の男性。咬合時の痛みを主訴に来院した。上下顎義歯は10年前に製作したが、下顎義歯を装着すると痛いので、上顎のみ装着していたという。上顎義歯の前歯と臼歯に破損と咬耗を認める。初診時の口腔内写真とパノラマエックス線写真を示す。

欠損歯列のEichner分類はどれか。

- A . A2
- B . B3
- C . C1
- D . C2
- E . C3



例題38-2

連問 (2/4)

65歳の男性。咬合時の痛みを主訴に来院した。上下顎義歯は10年前に製作したが、下顎義歯を装着すると痛いので、上顎のみ装着していたという。上顎義歯の前歯と臼歯に破損と咬耗を認める。欠損歯列のEichner分類はC2であり、上顎義歯は極めて不安定であった。検査時の欠損部顎堤を写真に示す。

まず行うのはどれか。

- A . リリーフ
- B . リベース
- C . リライニング
- D . 義歯の印象採得
- E . ティッシュユコンディショニング



例題38-3

連問 (3/4)

65歳の男性。咬合時の痛みを主訴に来院した。上下顎義歯は10年前に製作したが、下顎義歯を装着すると痛いので、上顎のみ装着していたという。上顎義歯の前歯と臼歯に破損と咬耗を認める。欠損歯列のEichner分類はC2であり、上顎義歯は極めて不安定であった。前歯部はフラビータリッシュで、ティッシュコンディショニングを行ったところ安定した。②①②③のブリッジの動揺度は3度で保存不可能と診断した。患者は抜歯後の審美性の保持を望んでいる。初診時の口腔内写真とパノラマエックス線写真を示す。



下顎の義歯として適切なのはどれか。

- A. 最終義歯
- B. 移行義歯
- C. 暫間義歯
- D. 即時義歯
- E. 治療用義歯

例題38-4

連問 (4/4)

65歳の男性。咬合時の痛みを主訴に来院した。上下顎義歯は10年前に製作したが、下顎義歯を装着すると痛いので、上顎のみ装着していたという。上顎前歯と臼歯に破損と咬耗を認める。欠損歯列のEichner分類はC2であり、上顎義歯はティッシュコンディショニングを行ったところ安定した。②①②③のブリッジの動揺度は3度で保存不可能と診断し、即時義歯で補綴することにした。抜歯直後の口腔内写真と装着した即時義歯を示す。



義歯装着後、早期にリライニングが想定される部位はどれか。

- A. 3 4 3 部
- B. 7 6 部
- C. 1 6 7 部
- D. 7 6 1 6 7 部
- E. 7 6 3 4 3 6 7 部